

令和3年9月6日

保護者 様

埼玉県立大宮東高等学校長 上條 岳

新型コロナウイルス感染拡大防止への協力について（お願い）

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜厚くお礼申し上げます。

これまでは、各学校で陽性者が出た場合、保健所による積極的疫学調査を基に、拡大PCR検査や濃厚接触者の特定がなされてきました。しかし、感染症拡大の社会状況下において、医療現場のひっ迫等により、保健所対応ができない状況となっております。今後、若年層の新規陽性者が多く発生することも十分に考えられ、その都度適切に対応することが必要となります。

つきましては、従来インフルエンザや各感染症と同様に、新型コロナウイルス感染症発生に伴う学級閉鎖等の対応が必要なことから、国のガイドラインや県教育委員会の通知を受けて以下の対応についてご理解ご協力をお願いいたします。

記

1 学級閉鎖の目安

- ・同一学級内に2名の陽性者が発生した場合は5日間程度

※陽性者が1名であっても、学級閉鎖とすることが適切だと判断する場合もある。

2 学年閉鎖・学校閉鎖

- ・陽性者の所属学級や人数等を踏まえ学校医の助言を参考に個別に判断する。

※周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる・複数の濃厚接触者相当の者がいる。

3 学級集団以外の対応

・感染者が行動をともにした学級以外の集団（選択授業、部活動等）についても十分に検討する。ケースによっては一時自宅で待機（出席停止扱い）いただくこともあります。

4 参考

◇濃厚接触者相当の判断目安

- ・感染者の飛沫に直接接触した可能性が高い者（1m以内でマスクなしの会話等）
- ・手で触れることの出来る距離（目安1m）で、必要な感染予防対策なしで、15分以上の接触者
＜校内活動での主な例：マスクの着用が不適切な状態での食事での会話、更衣中の会話等＞

5 その他（感染拡大防止への留意事項）

(1)ご家庭での健康観察・検温の徹底。発熱等の風邪症状がみられる場合は登校を控える。

(2)家庭内に陽性者や濃厚接触者、体調不良者がいる場合は登校せず自宅で休養してください。

※学校への連絡をお願いいたします。

(3)手指消毒の徹底。マスクの正しい着用の徹底。

※マスクの効果：医療用マスク → 不織布マスク → 布マスク → ウルタンマスク の順とされています。

(4)感染不安で休ませたい場合は、合理的な理由があれば欠席とせず、出席停止とします。

問い合わせ

担 当 教頭 中村・北尾

Tel 048-683-0995